

DMO NAGASAKI

観光マーケティング白書

2023年インバウンド
年間（1-12月）

MARKETING RESEARCH



令和6年（2024年）7月

暮らしのそばに、ほら世界。



Agenda p.02 年間概要

p.03 1. 世界と日本（訪日市場）の観光動向

- (1) 2023年の世界の観光状況
- (2) 2023年の訪日旅行の状況
- (3) 国別動向
- (4) 訪日外国人消費動向

p.11 2. 移動情報から見た長崎市への外国人訪問客数

- (1) 概要
- (2) 国別動向

SUMMARY

2023 年間

1月～12月

2023年の長崎市への外国人訪問客数は23.2万人。 コロナ禍前の2019年比90%と、下半期から急速に回復した。

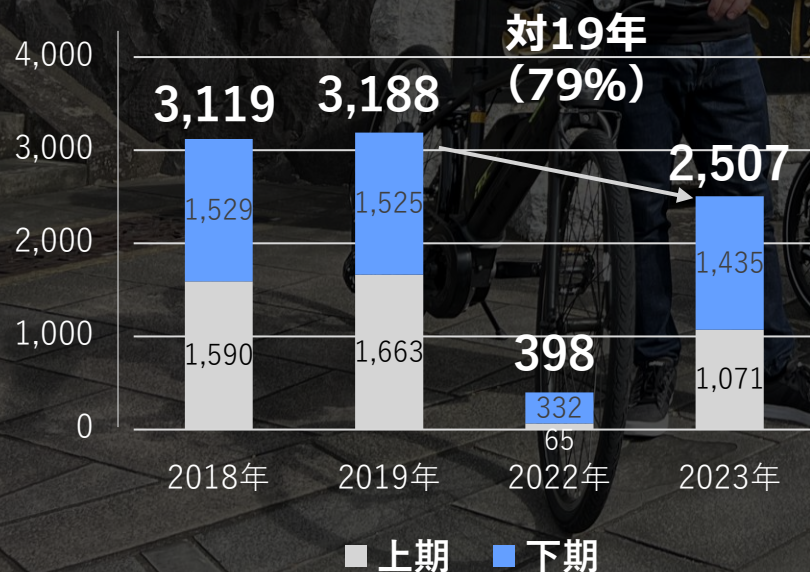
【日本における訪日外客数】

- 新型コロナウイルス感染症に伴う入国者数の上限が2022年10月に撤廃されてからは、訪日外客数は順調に回復しており、2023年は年間で2,507万人とコロナ禍前の2019年比79%となった。
- 国別にみると、アジア主要市場からの訪日外客数が全体の77.8%を占め、韓国が695.8万人で最も多く、台湾（420.2万人）、中国（242.5万人）、香港（211.4万人）、米国（204.6万人）、タイ（99.6万人）の順で続く。

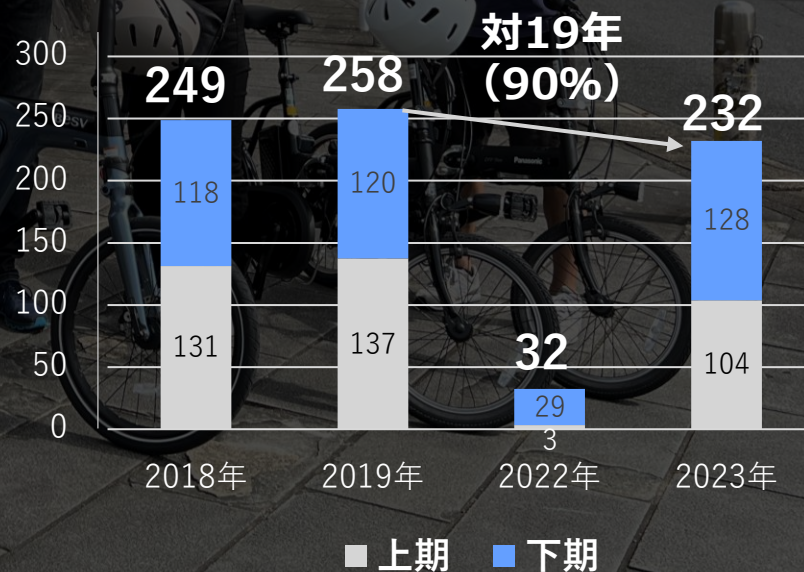
【長崎市における外国人訪問客数】

- 長崎市の外国人訪問客数は、2023年上半期で104千人（2019年同期比76%）、下半期で128千人（2019年同期比107%）まで回復しており、年間で2019年比90%と、全国に比べて回復が早い
- 国別では、長崎市の主要市場のうち、8カ国でコロナ前を上回る結果となり、特に香港、シンガポール、アメリカ、豪州、ドイツが大きく増加。最大市場の韓国もコロナ禍前を超える訪問客数となった

1月～12月の日本への訪日外客数（万人）



1月～12月の長崎市への外国人訪問客数（千人）



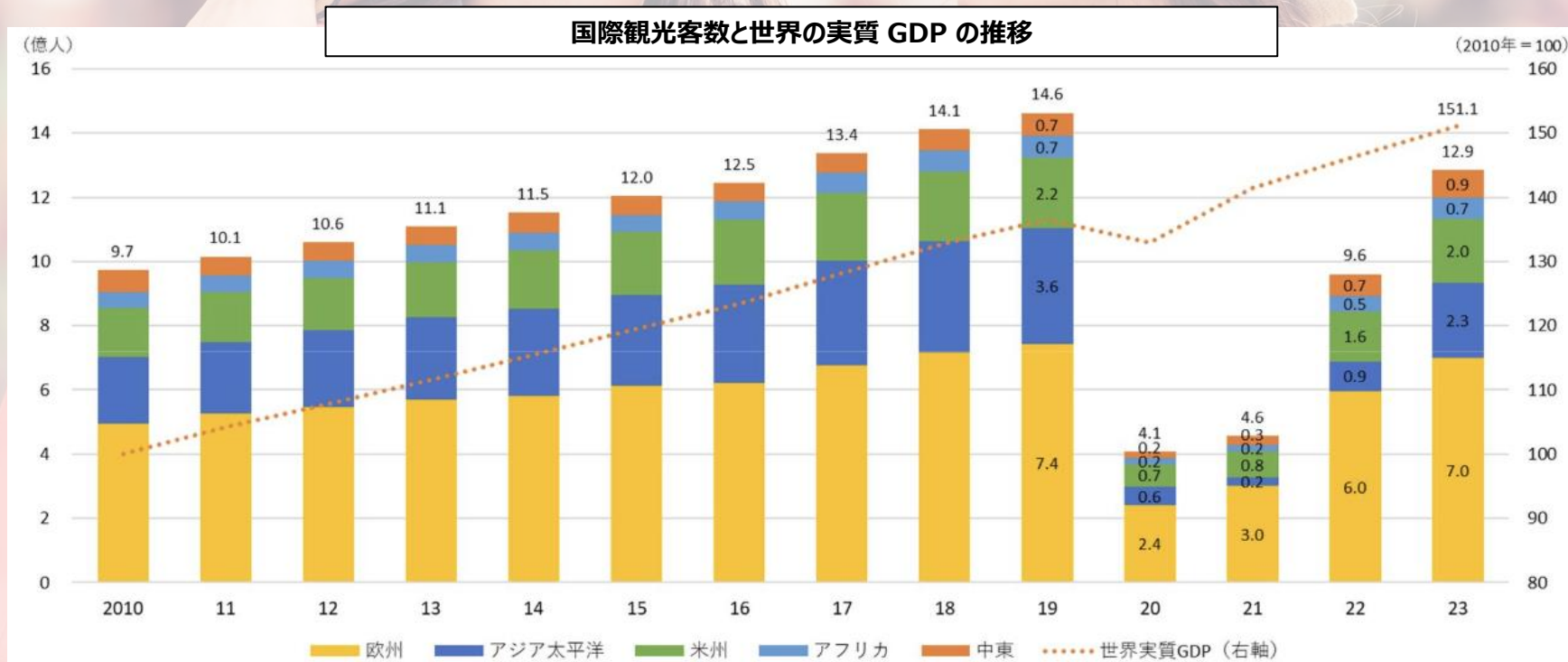
資料：JNTO訪日外客数、モバイル空間統計より作成

1 世界と日本(訪日市場)の観光動向

※観光庁「令和6年度観光白書」より

(1) 2023年の世界の観光状況

- UN Tourismの2024年1月発表によると、2023 年世界全体の国際観光客数は 12億8,600万人（前年比 33.9%増）となり、新型コロナウイルス感染症の影響による減少からの回復がみられた **※対19年比（88.4%）**
- 地域別にみると、欧州を訪れた国際観光客数は 7 億 40 万人（前年比17.4%増）、アジア太平洋を訪れた国際観光客数は 2 億 3,340 万人（前年比 155.1%増）、米州を訪れた国際観光客数は1億9,830 万人（前年比26.6%増）となった
- これまで国際観光客数と世界の実質 GDPの間には強い相関がみられていたが、2020年に国際観光客数が実質GDPに比べて大きく減少した。2022年に引き続き、2023年は実質GDPの伸びに対して国際観光客数が大きく回復した

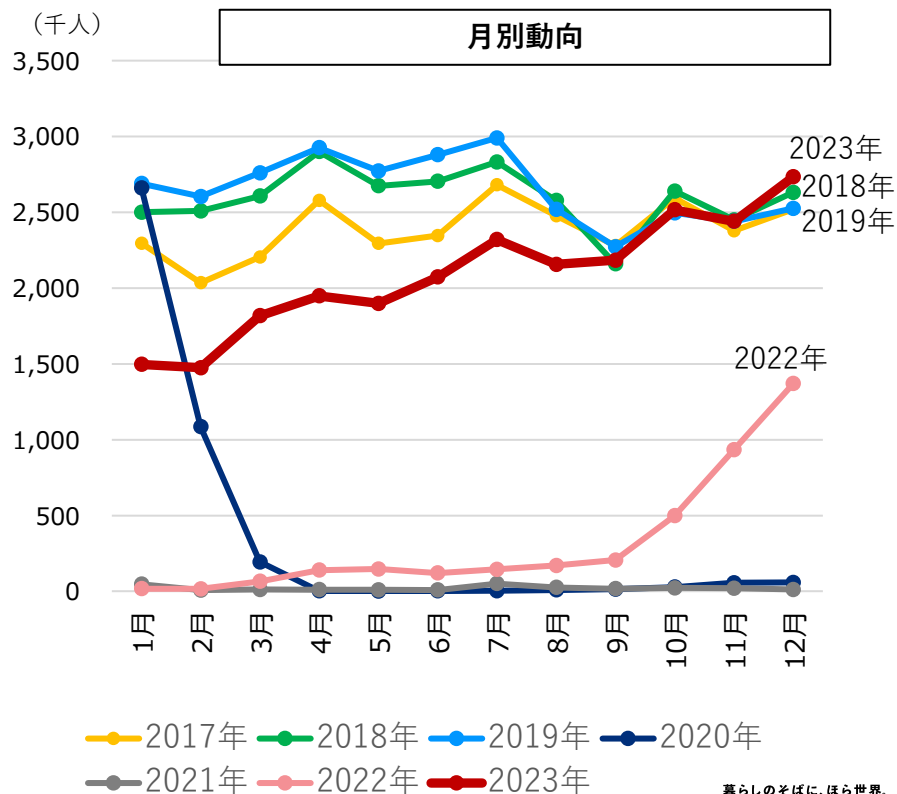
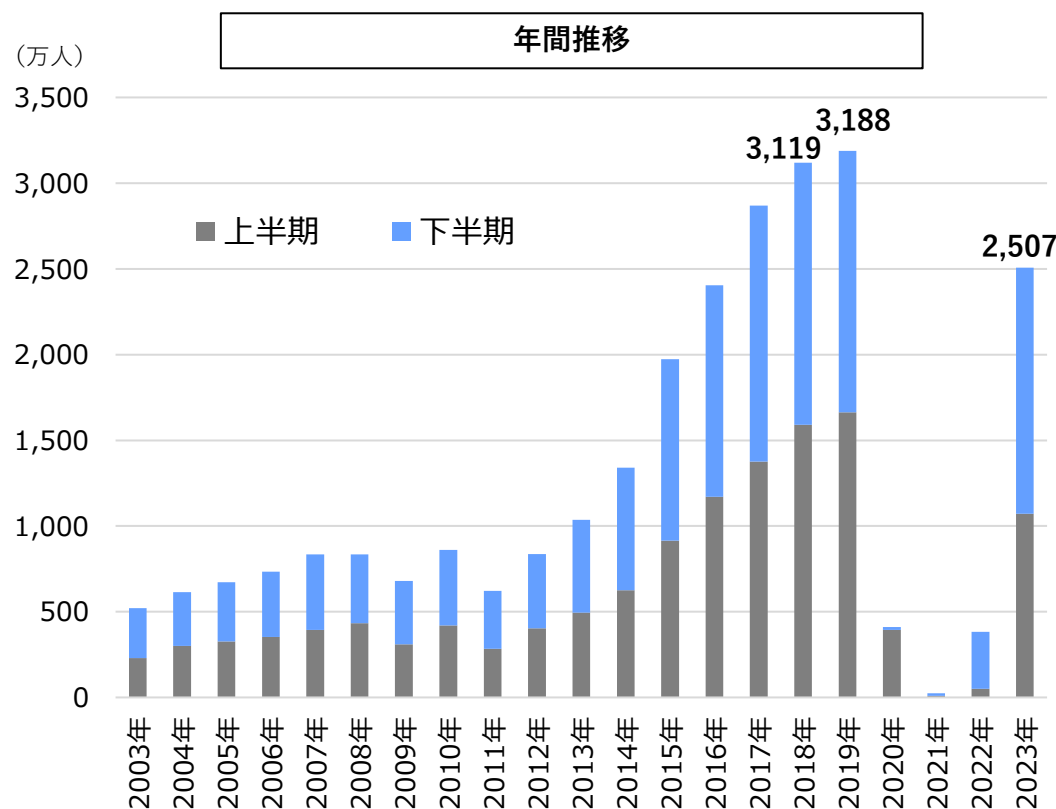


暮らしのそばに、ほら世界。



(2) 2023年の訪日旅行の状況

- 2019年までは、ビザの戦略的緩和や訪日外国人旅行者向け消費税免税制度の拡充といった施策を進めるとともに、航空・鉄道・港湾等の交通ネットワークの充実や、多言語表記をはじめとする受入環境整備、魅力的なコンテンツの造成、日本政府観光局（JNTO）等による訪日プロモーション等により、訪日外客数の過去最高を更新していたが、2020年から2022年までの訪日外客数は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、年間を通じて大きく減少した
- 訪日外客数は、2022年6月の外国人観光客の受入再開、同年10月の水際措置の大幅緩和等により徐々に回復しはじめ、2023年に入ってからは東アジアを中心に大きく増加し、**同年10月には2019年同月を超え年間では2,507万人（2019年比21.4%減）**となった



暮らしのそばに、ほら世界。

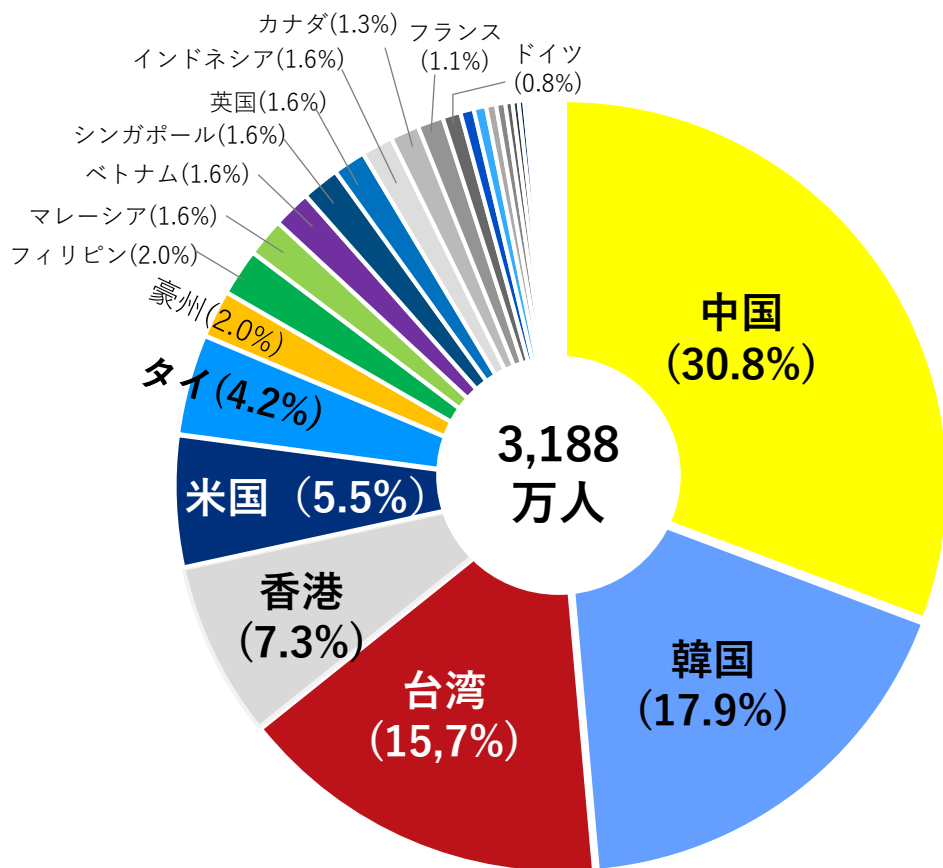


NAGASAKI

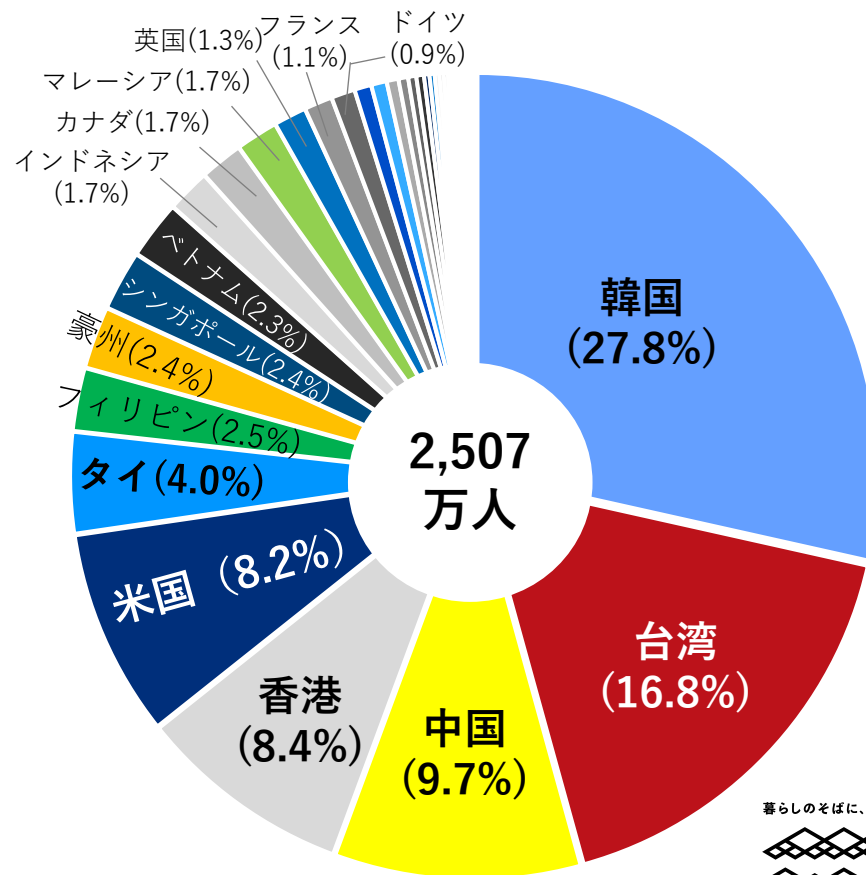
(3) 国別動向 | ①概要

- アジア主要市場からの訪日外客数は1,949.5 万人となり、全体の77.8%を占めた
- 東アジアでは、韓国が 695.8 万人で最も多く、続いて台湾（420.2 万人）、中国（242.5 万人）と続き、全体の62.6%を占めた
- 東南アジアの主要市場からは 362.8 万人となり、シンガポール、インドネシア、フィリピン、ベトナムからの旅行者数は過去最高を記録した
- 北米主要市場からの訪日数は 247.2 万人となり、米国、カナダからの旅行者数は過去最高記録した

2019年



2023年



暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

(3) 国別動向 | ②2019年比較、2022年・2023年の月別推移

2019年・2023年 国別比較 (人)

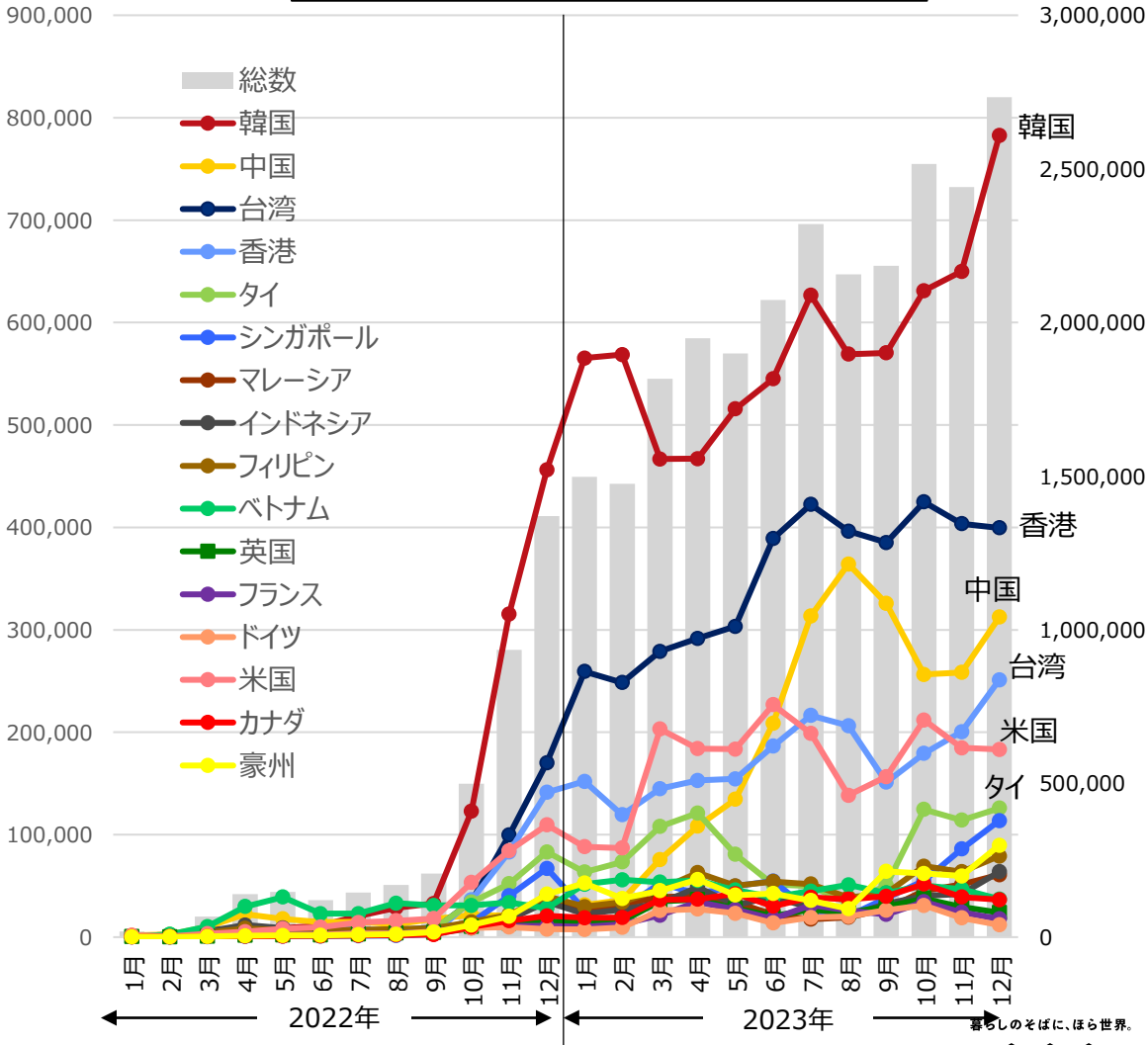
※■はピークより多い。

2019年			2023年			
順位	国名	客数(人)	順位	国名	客数(人)	回復率
1	中国	9,594,394	1	韓国	6,958,494	125%
2	韓国	5,584,597	2	台湾	4,202,434	86%
3	台湾	4,890,602	3	中国	2,425,157	25%
4	香港	2,290,792	4	香港	2,114,402	92%
5	米国	1,723,861	5	米国	2,045,854	119%
6	タイ	1,318,977	6	タイ	995,558	75%
7	豪州	621,771	7	フィリピン	622,293	101%
8	フィリピン	613,114	8	豪州	613,062	99%
9	マレーシア	501,592	9	シンガポール	591,267	120%
10	ベトナム	495,051	10	ベトナム	573,916	116%
11	シンガポール	492,252	11	インドネシア	429,382	104%
12	英国	424,279	12	カナダ	425,874	113%
13	インドネシア	412,779	13	マレーシア	415,712	83%
14	カナダ	375,262	14	英国	321,482	76%
15	フランス	336,333	15	フランス	277,436	82%
16	ドイツ	236,544	16	ドイツ	233,410	99%
17	インド	175,896	17	インド	166,394	95%
18	イタリア	162,769	18	イタリア	152,305	94%
19	スペイン	130,243	19	スペイン	115,873	89%
20	ロシア	120,043	20	メキシコ	94,684	132%

国別(人)

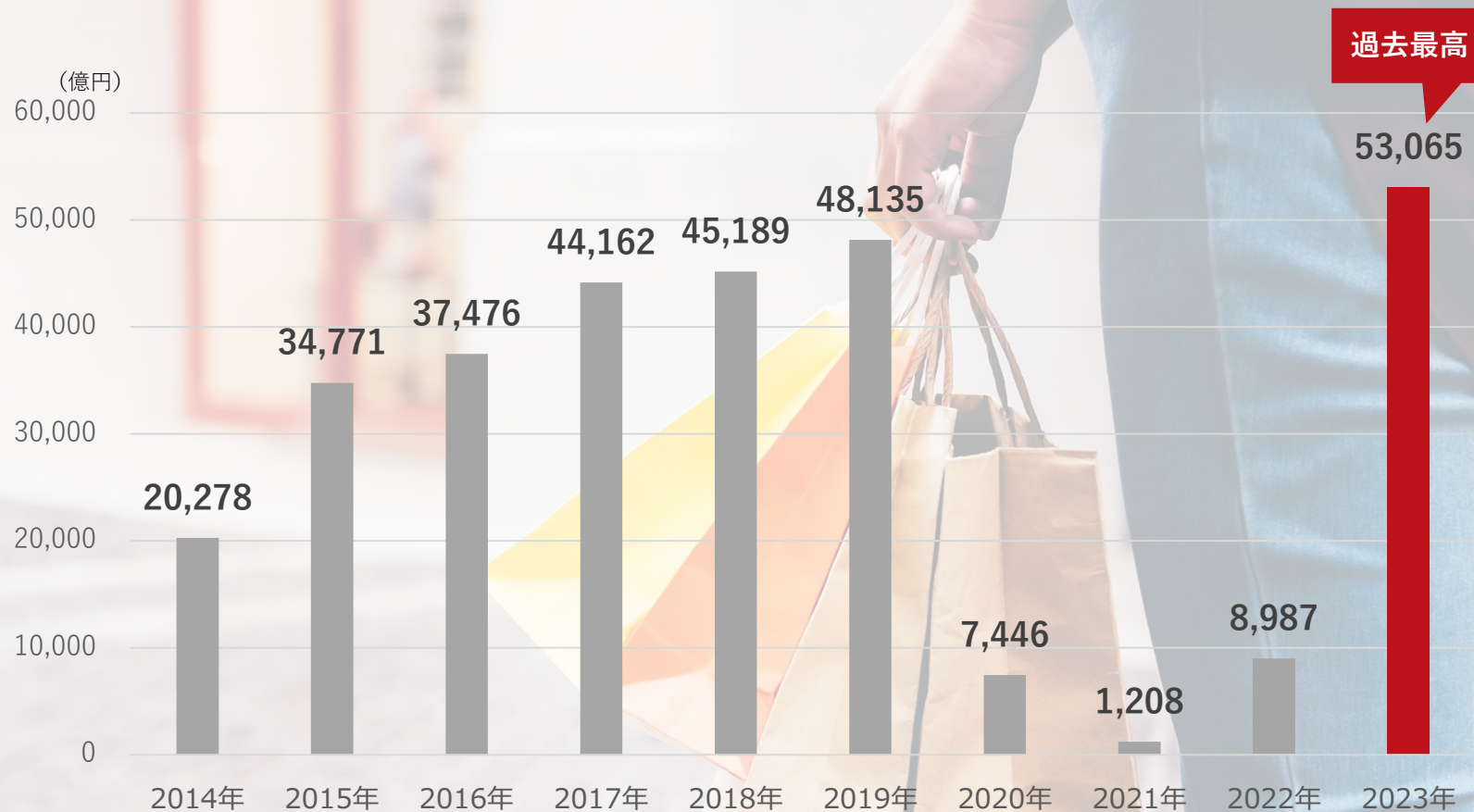
国別の月別推移

総数(人)



(4) 訪日外国人消費動向 | ①概要

- 2023年の訪日外国人旅行消費額は、5兆3,065 億円（2019年比 10.2%増）と過去最高となった



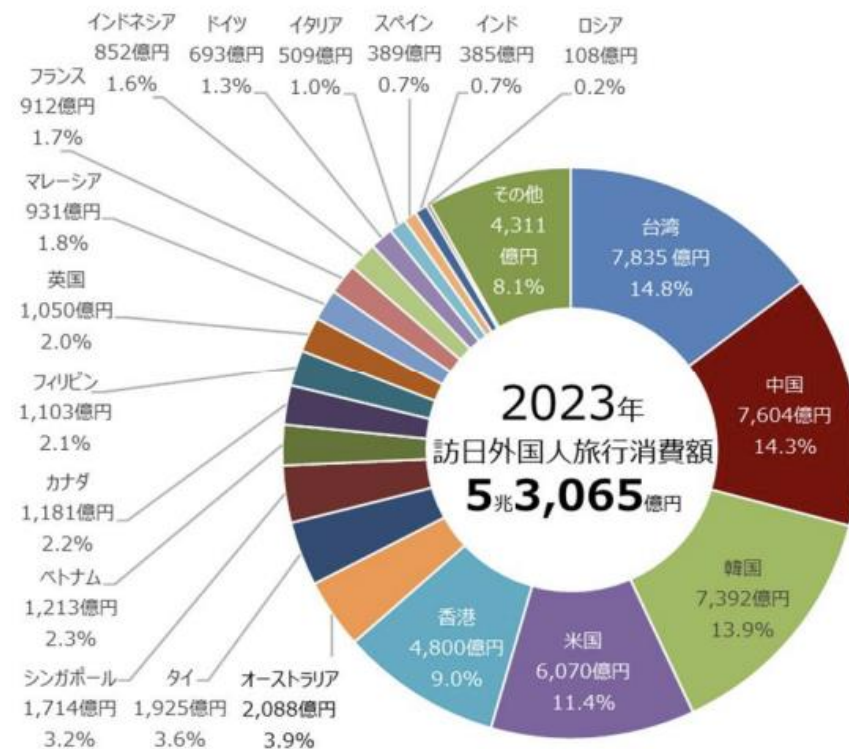
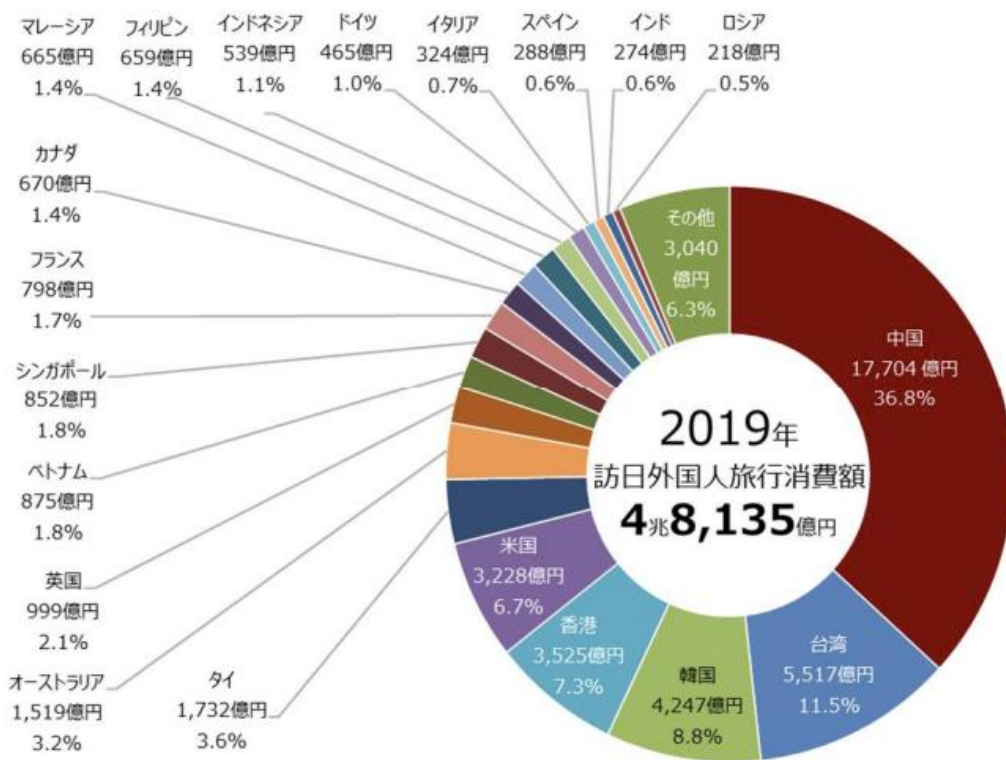
資料：令和6年度観光白書（観光庁）より作成

暮らしのそばに、ほら世界。



(4) 訪日外国人消費動向 | ②構成比

- 国・地域別にみると、台湾が最も大きく、次いで中国、韓国、米国、香港の順であった。2019年と比較すると、中国の構成比が低下した一方、韓国や米国等の構成比が上昇した



暮らしのそばに、ほら世界。

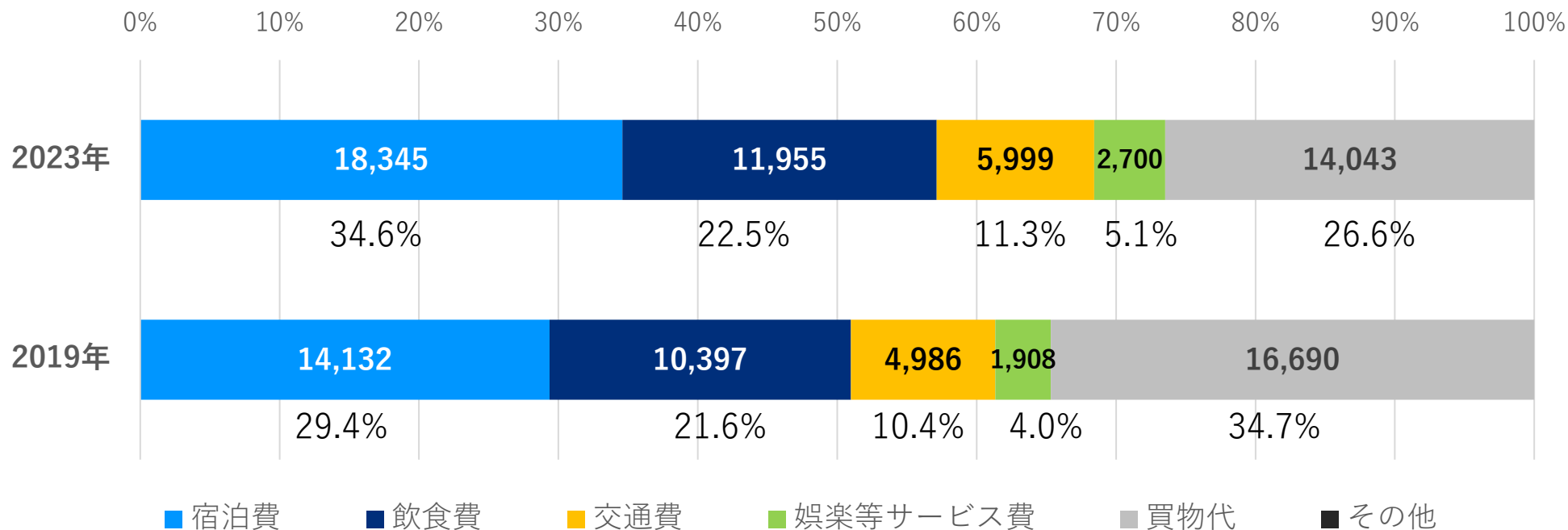


資料：令和6年度観光白書（観光庁）より作成

(4) 訪日外国人消費動向

③費目別にみる訪日外国人旅行消費額

- 2023年の訪日外国人旅行消費額を費目別にみると、買い物代以外は2019年よりも増額となった
- 全体に占める割合では、宿泊費が34.6%と最も高く、2019年に対しては、買物代以外の**宿泊費、飲食費、交通費、娯楽等サービス費の比率が高まった**



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」より作成

暮らしのそばに、ほら世界。

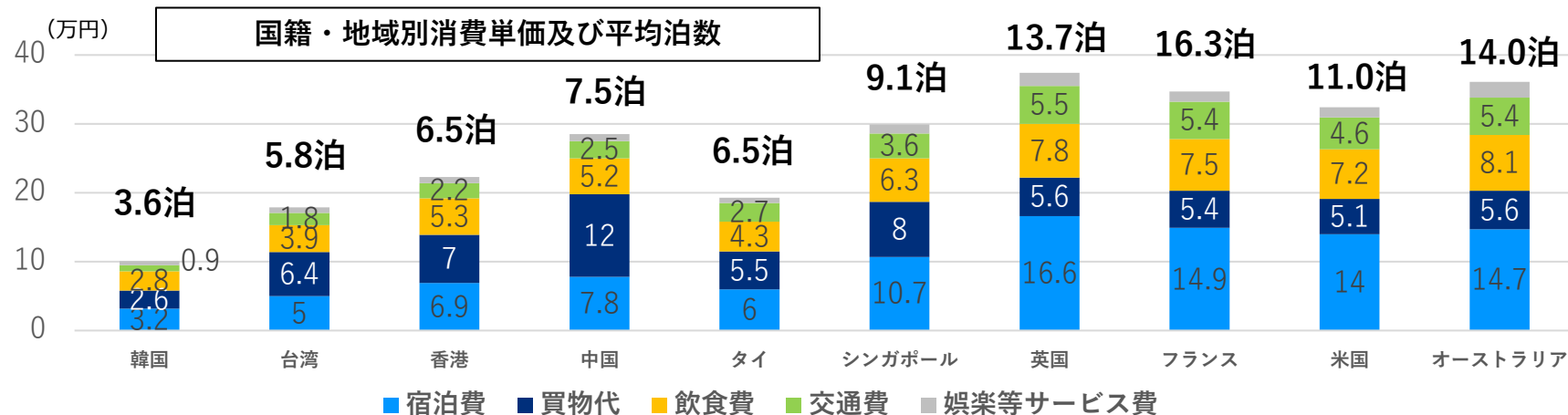
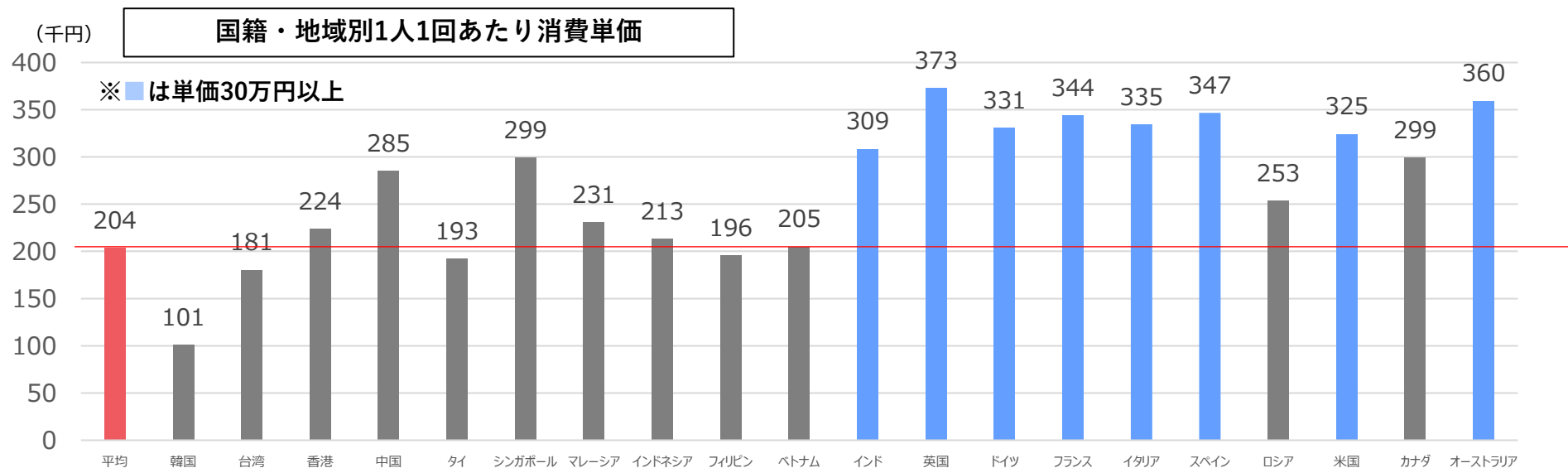


N A G A S A K I

(4) 訪日外国人消費動向

④国籍・地域別旅行消費額

- 国・地域別の消費単価をみると、日本に長く滞在する傾向がある欧米豪からの旅行者は宿泊費が高く、全体の消費単価も高い
- 中国をはじめとするアジアからの旅行者は、買物代の消費全体に占める割合が高い傾向にある



暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

移動情報から見た長崎市への外国人訪問客数

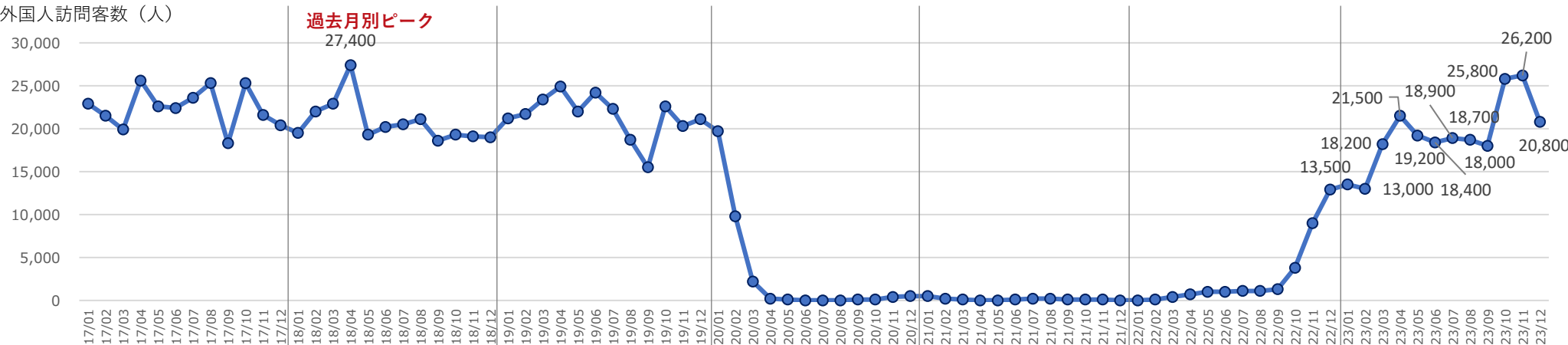
(1) 概要

資料：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング モバイル空間統計®を基に作成

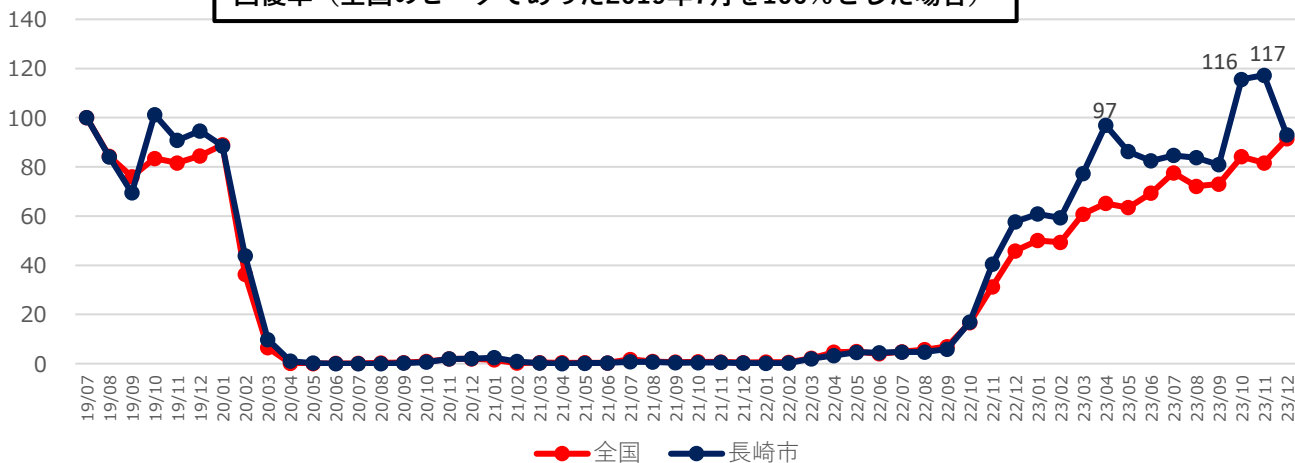
2023年は232,000人と、2019年の90%まで回復。年間ピークは11月で26,200人と過去ピーク月の96%まで到達

- 長崎市への外国人訪問客数は全国と比較しても回復が早く、全ての月で全国の回復率を上回った
- 半期で見ると上期は対19年75%、下期はコロナ前を上回り対19年107%と、後半にかけて回復が加速した

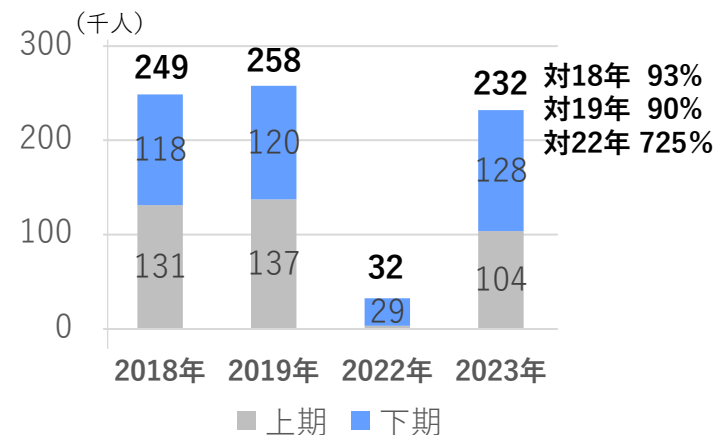
外国人訪問客数（人）



回復率（全国のピークであった2019年7月を100%とした場合）



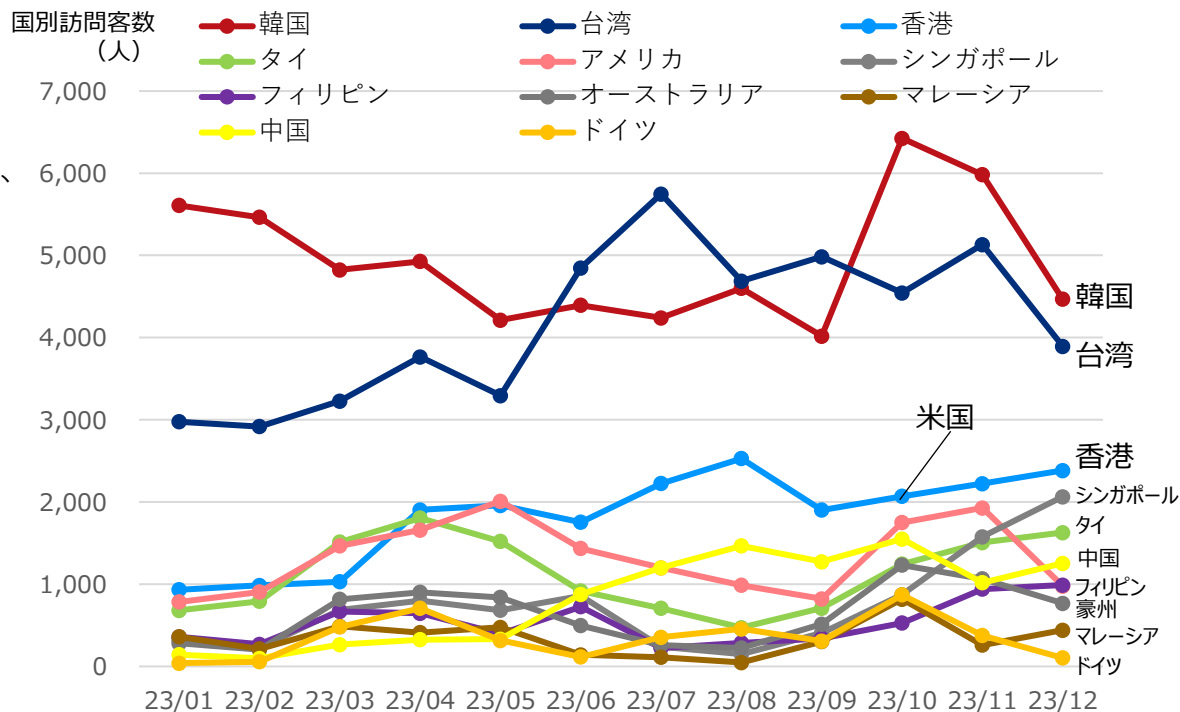
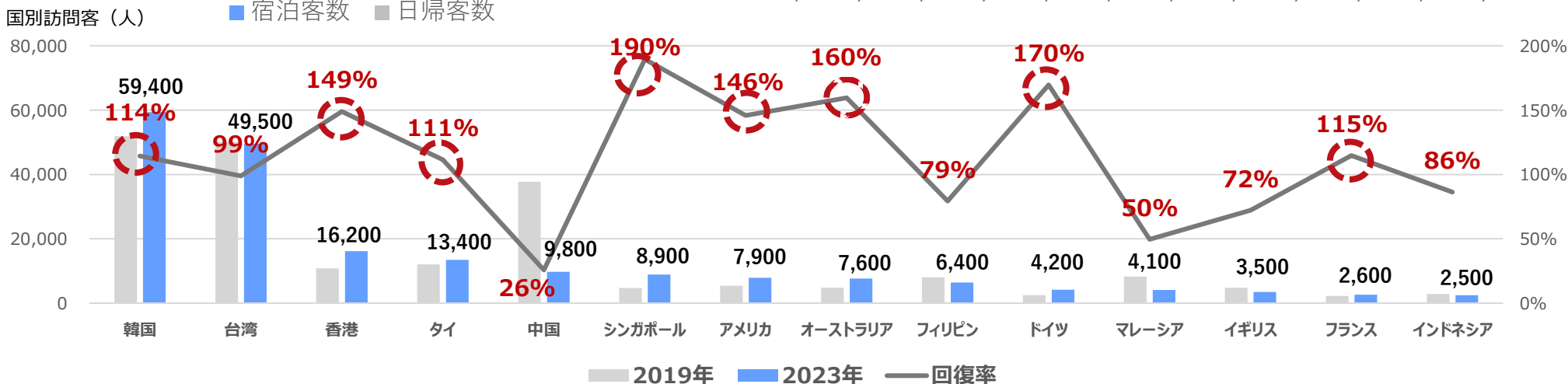
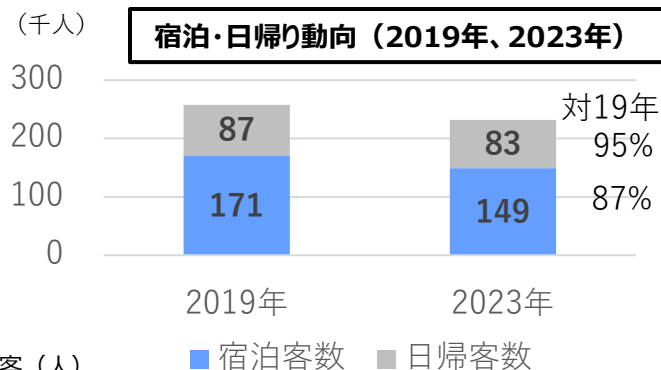
年間比較（2018年、2019年、2022年、2023年）



(2) 国別動向（年間推移）

国別では、長崎市の主要市場のうち、8カ国でコロナ前を上回る結果となり、急速な回復に向かっている

- 宿泊・日帰りの訪問客をコロナ前（2019年）と比べると、宿泊客数は87%、日帰客数95%までに回復している
- 国別では香港、シンガポール、アメリカ、豪州、ドイツが19年度を大きく上回り、最大市場の韓国もコロナ禍前を超える訪問客数となった



資料：長崎市モバイル空間統計を基に作成

(注) 表示の数値は10人単位を四捨五入。増加率は元データにより算出

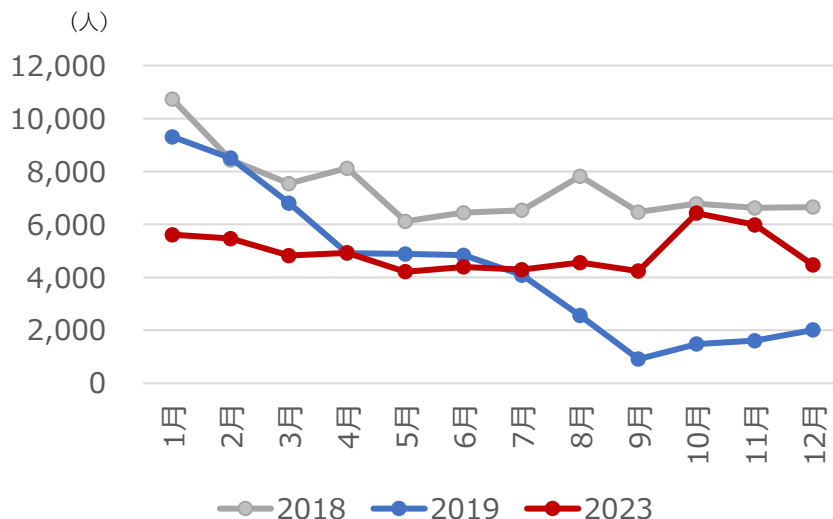
(3) 国別動向 (2018年、2019年、2023年比較)

韓国

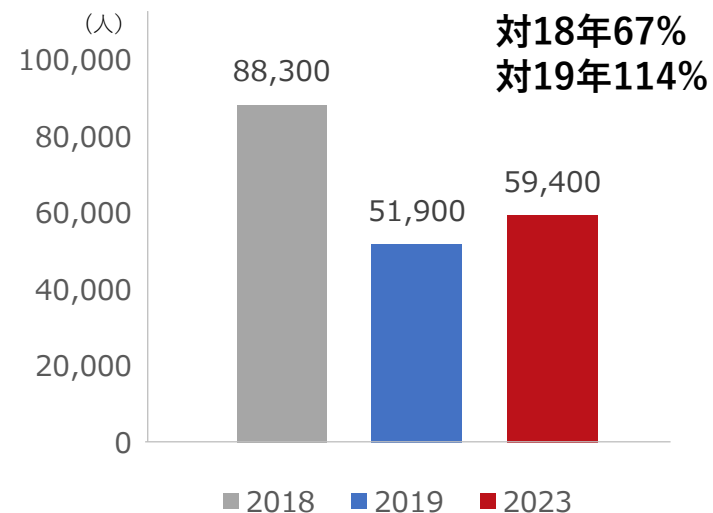


市場
対19年
125%

年間推移 (2018年、2019年、2023年)



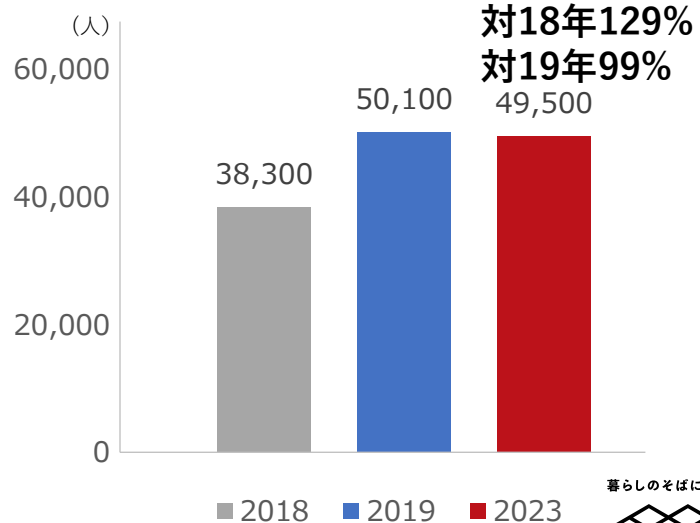
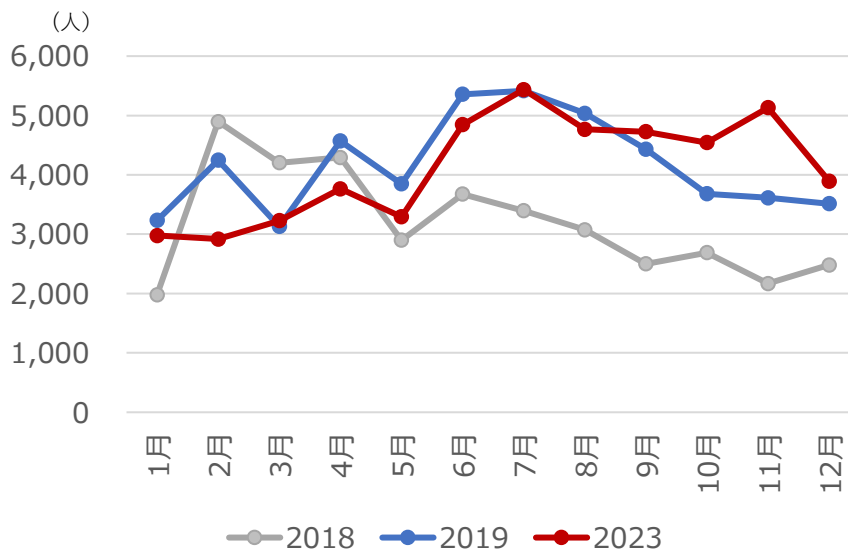
同期間比 1-12月 (2018年、2019年、2023年)



台湾



市場
対19年
86%



資料：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング モバイル空間統計®を基に作成

暮らしのそばに、ほら世界。

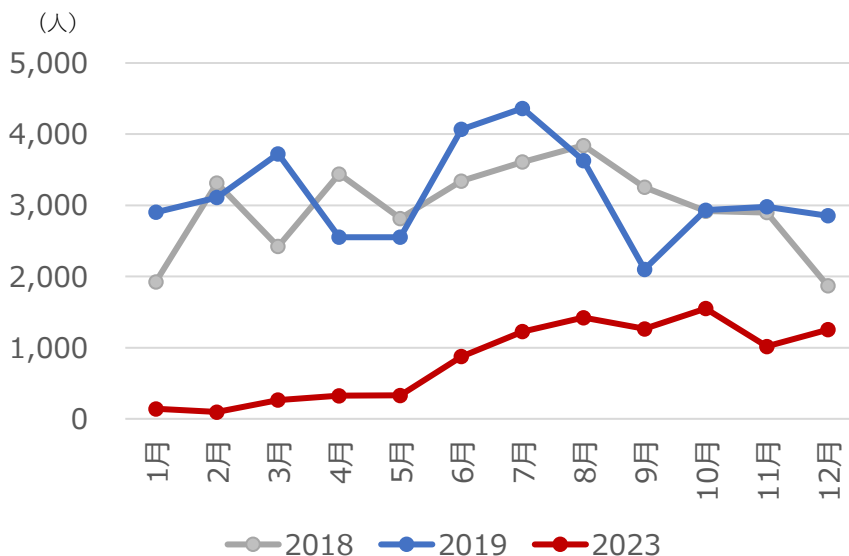




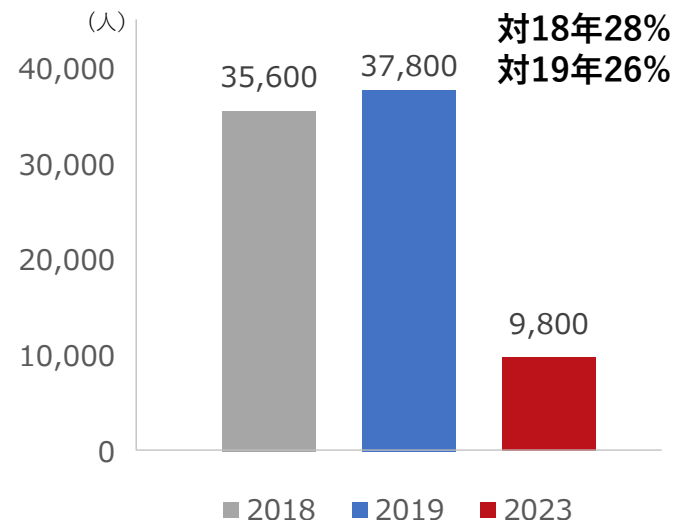
中国

市場
対19年
25%

年間推移（2018年、2019年、2023年）

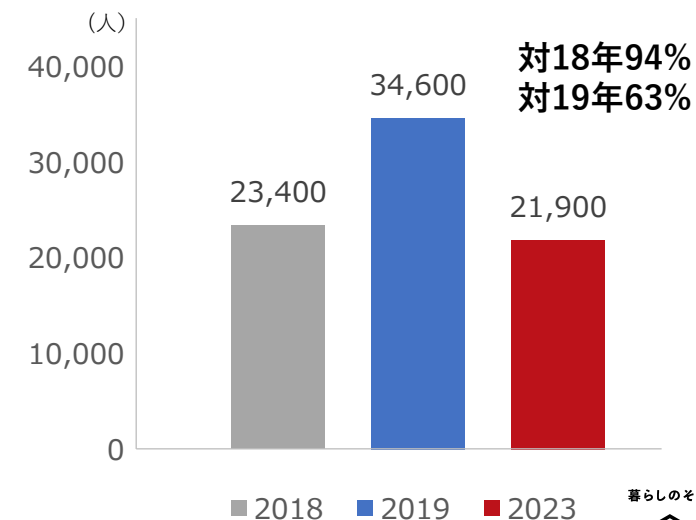
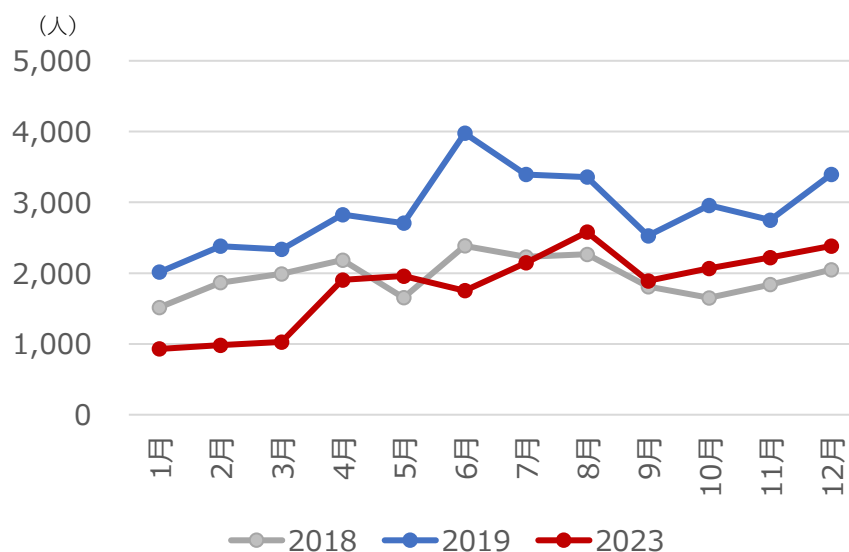


同期間比 1-12月（2018年、2019年、2023年）



香港

市場
対19年
92%



資料：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング モバイル空間統計®を基に作成

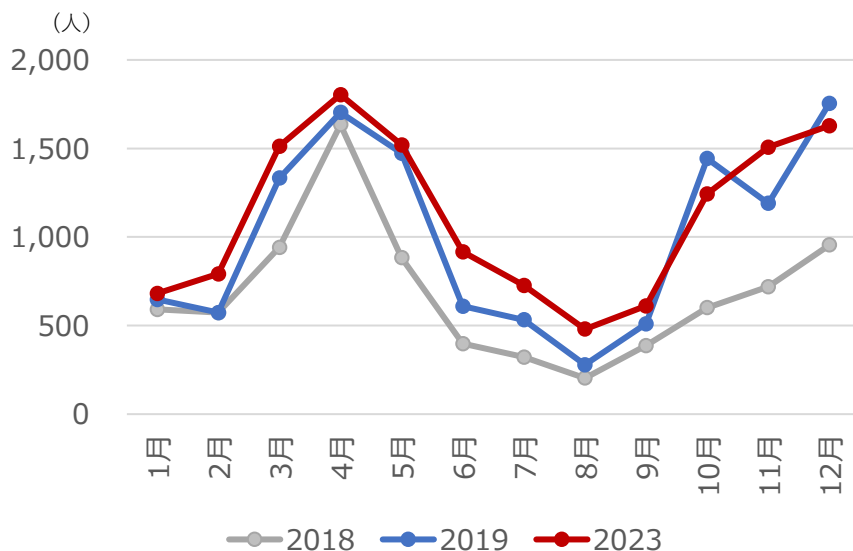


タイ

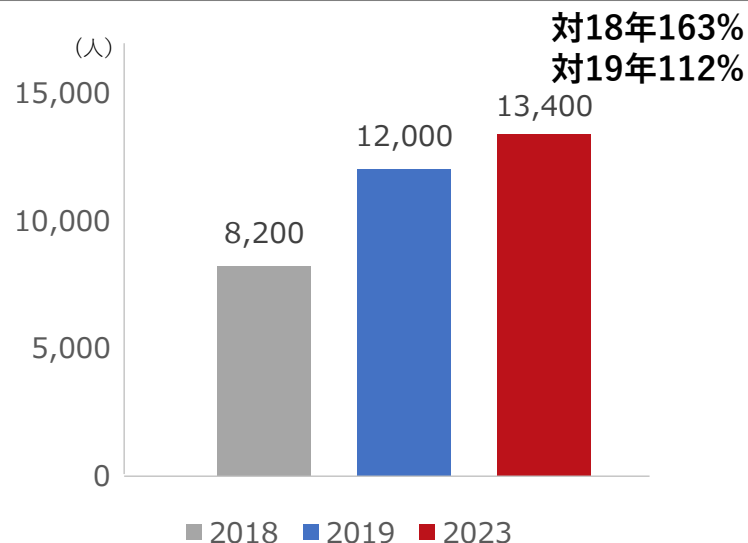


市場
対19年
76%

年間推移（2018年、2019年、2023年）



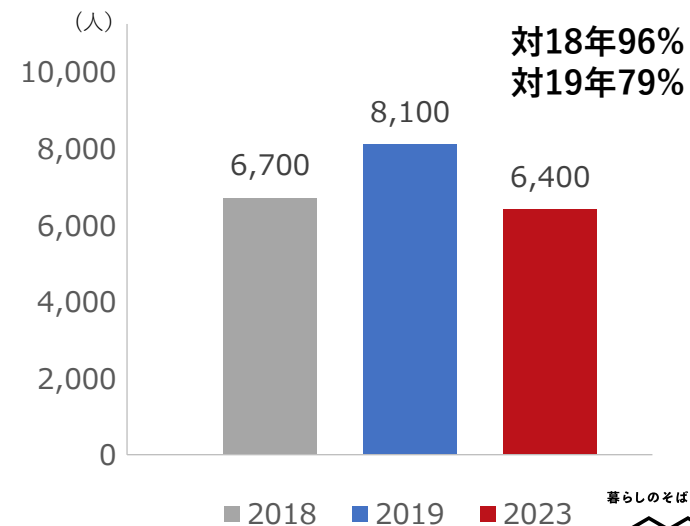
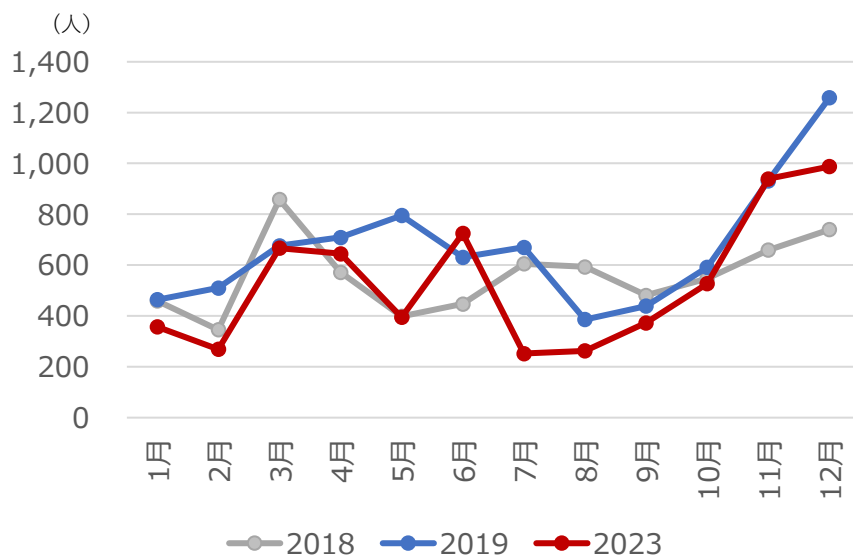
同期間比 1-12月（2018年、2019年、2023年）



フィリピン



市場
対19年
99%



資料：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング モバイル空間統計®を基に作成

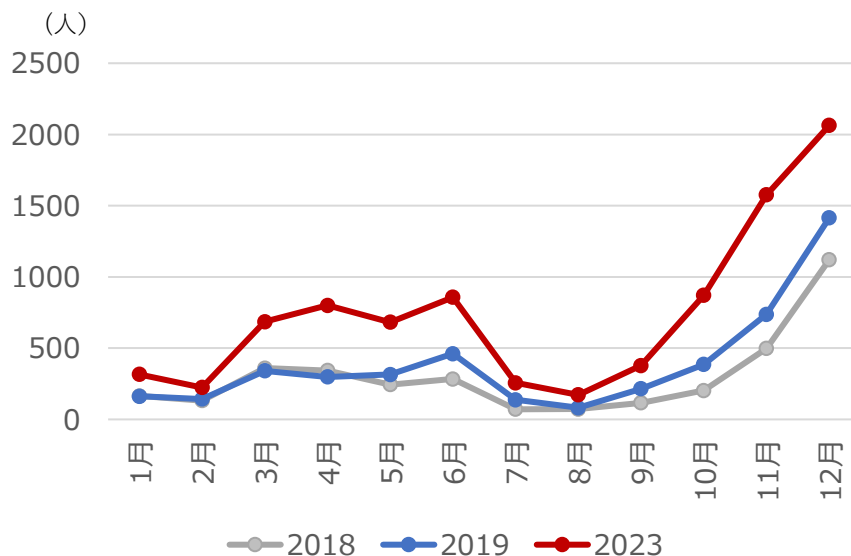


年間推移（2018年、2019年、2023年）

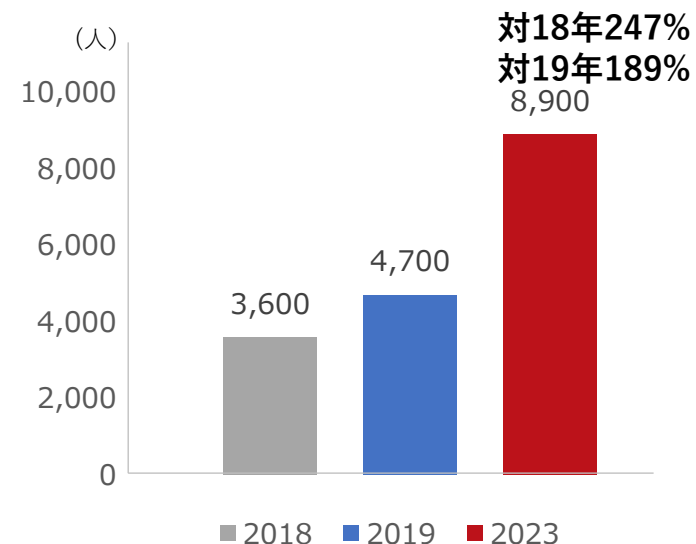
シンガポール



市場
対19年
116%



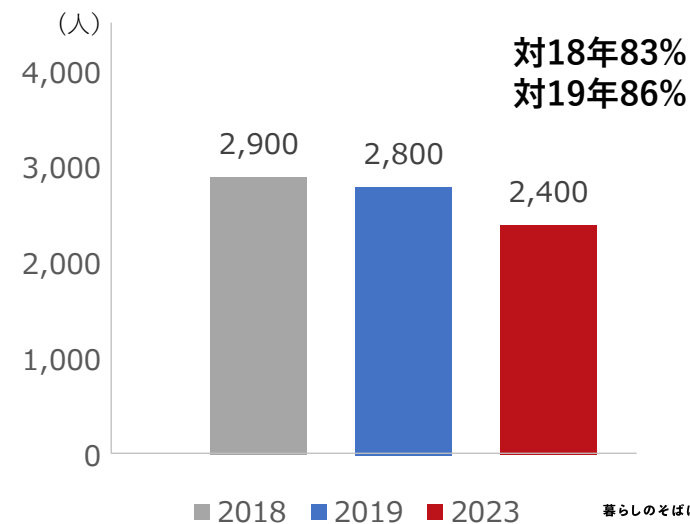
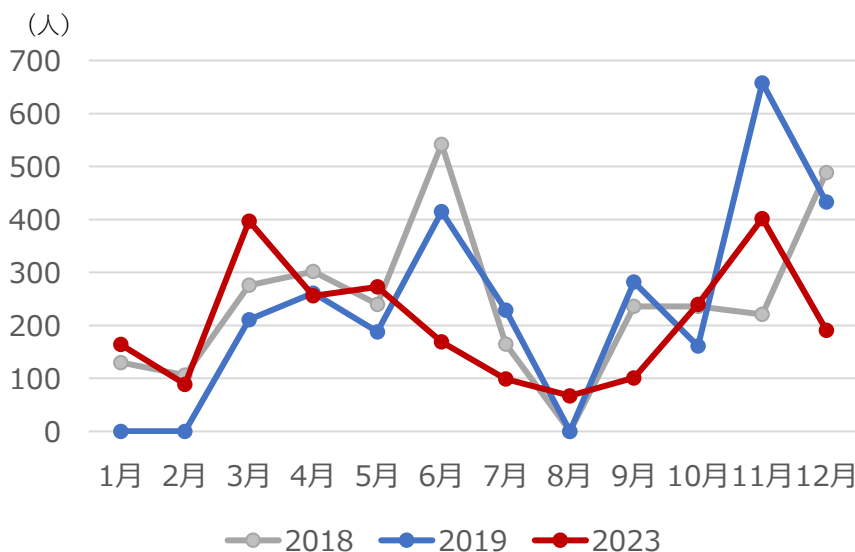
同期間比 1-12月（2018年、2019年、2023年）



インドネシア



市場
対19年
114%



資料：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング モバイル空間統計®を基に作成

暮らしのそばに、ほら世界。

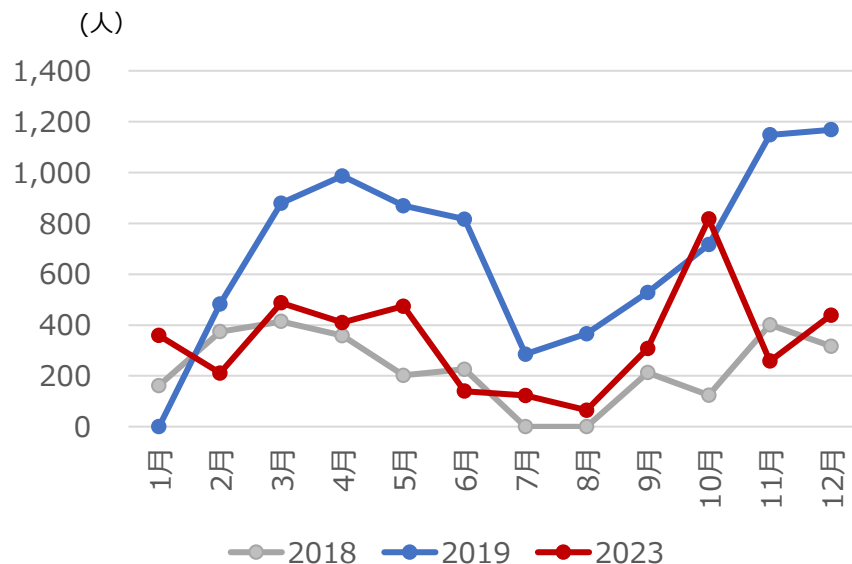


年間推移（2018年、2019年、2023年）

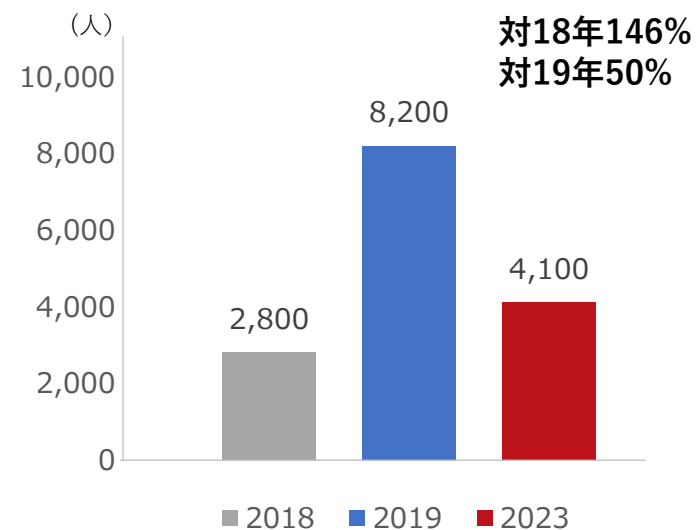
マレーシア



市場
対19年
83%



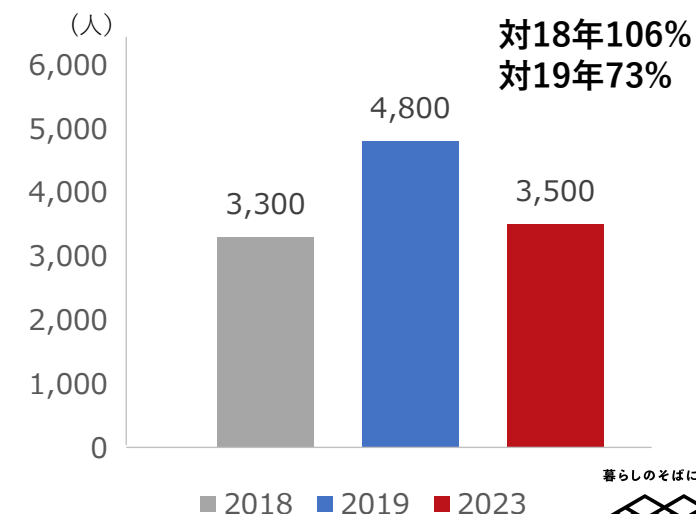
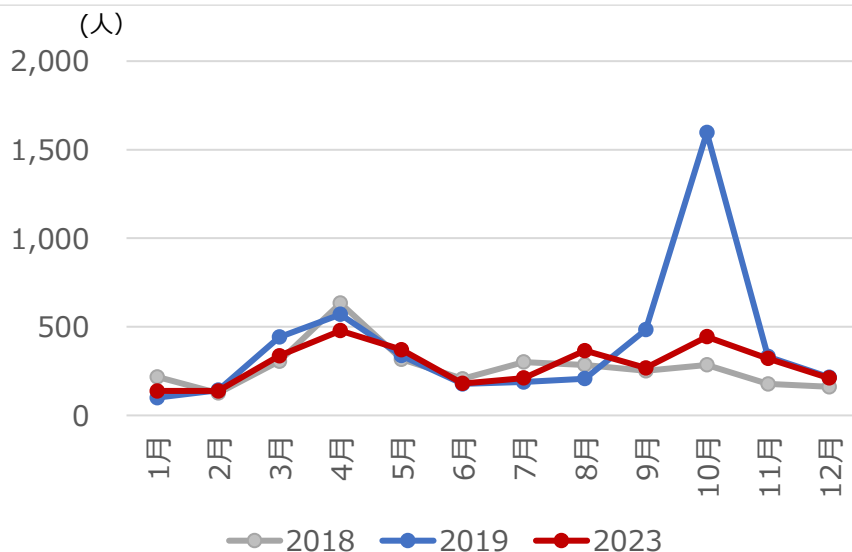
同期間比 1-12月（2018年、2019年、2023年）



イギリス



市場
対19年
76%



資料：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング モバイル空間統計®を基に作成

暮らしのそばに、ほら世界。



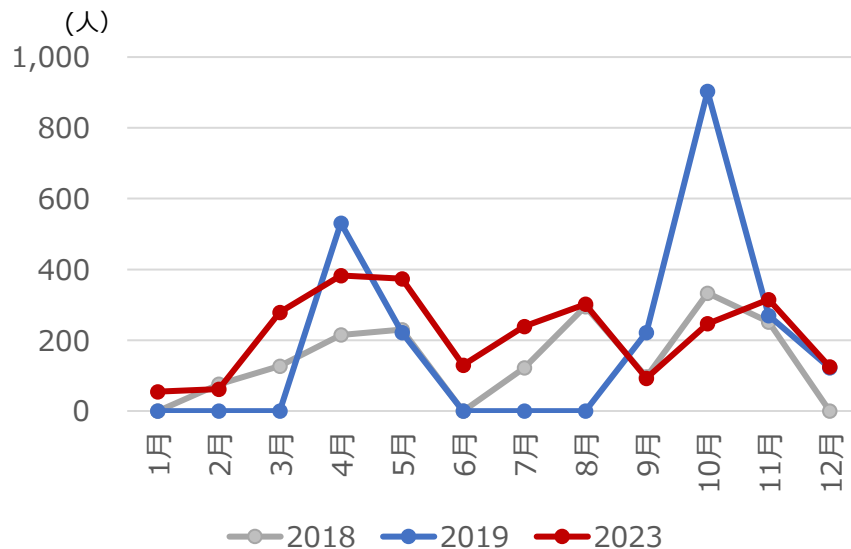
NAGASAKI

年間推移（2018年、2019年、2023年）

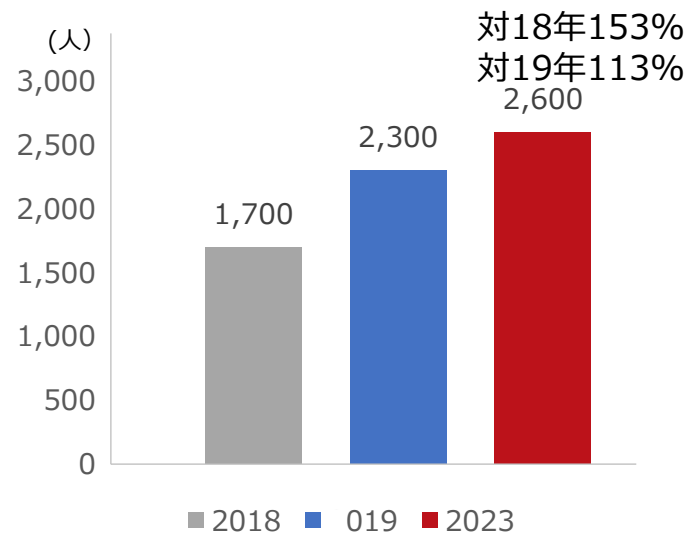
フランス



市場
対19年
83%



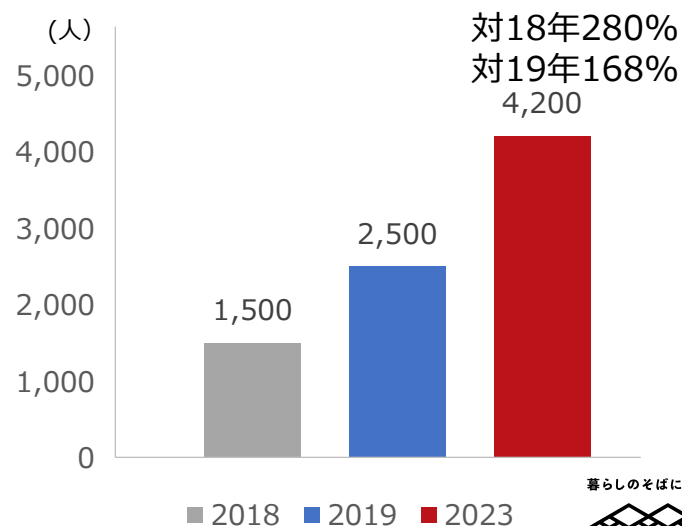
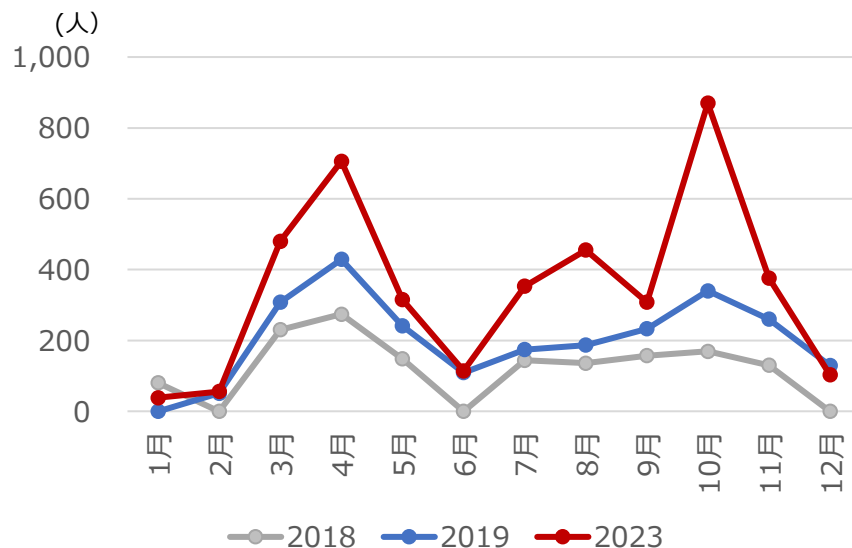
同期間比 1-12月（2018年、2019年、2023年）



ドイツ



市場
対19年
99%



資料：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング モバイル空間統計®を基に作成

暮らしのそばに、ほら世界。



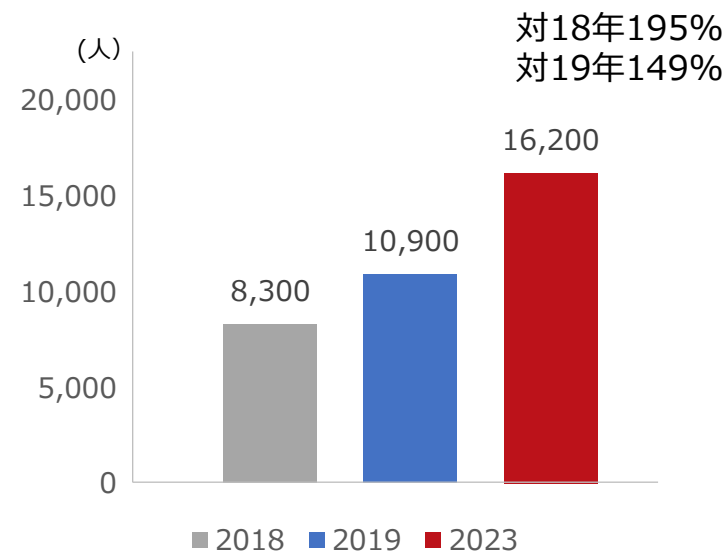
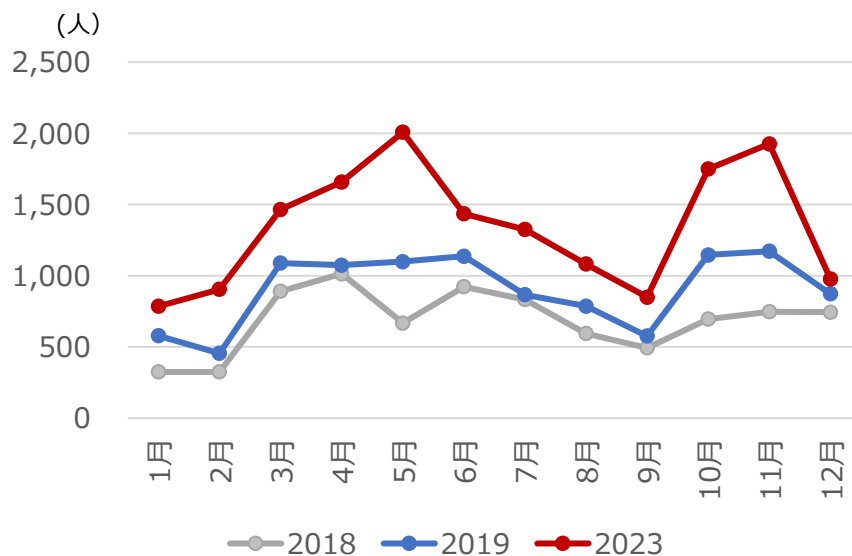
年間推移（2018年、2019年、2023年）

同期間比 1-12月（2018年、2019年、2023年）

アメリカ



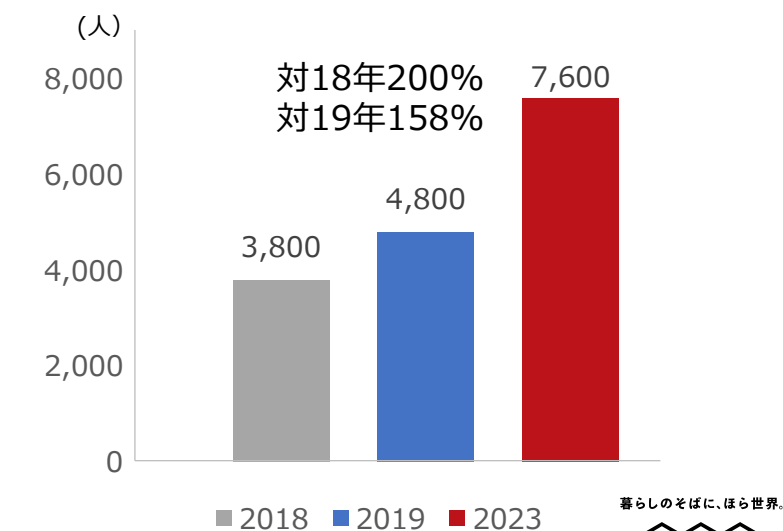
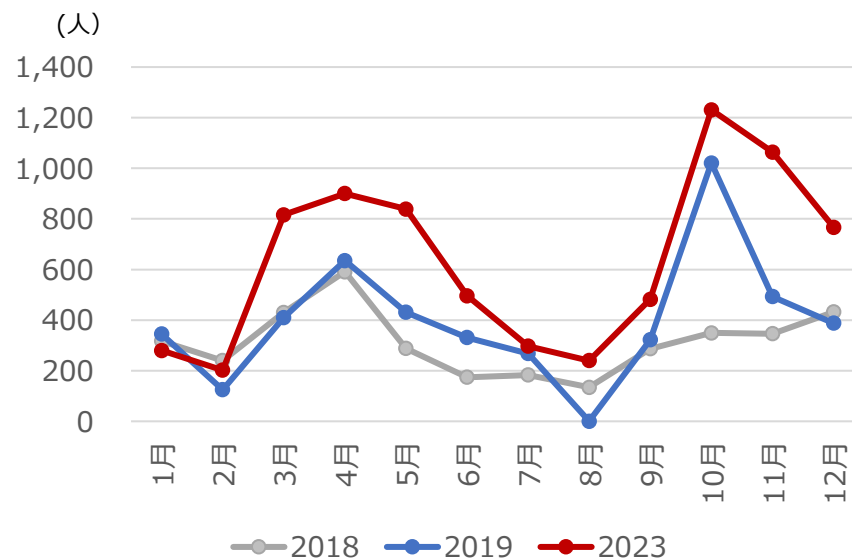
市場
対19年
119%



オーストラリア



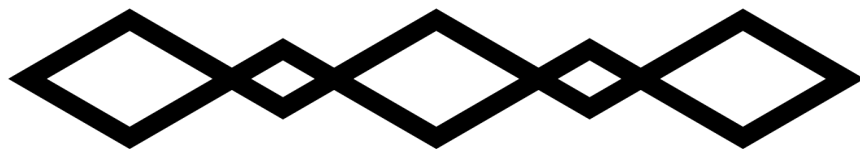
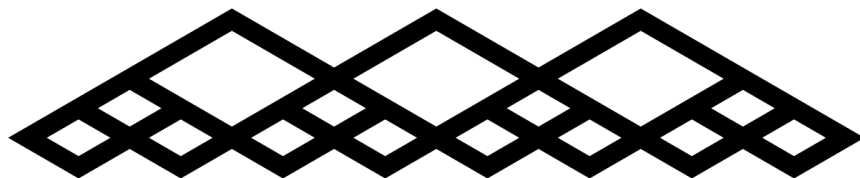
市場
対19年
120%



資料：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング モバイル空間統計®を基に作成



暮らしのそばに、ほら世界。



N A G A S A K I



【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。

※お問い合わせ先 : dmo@nagasaki-visit.com

- 本資料は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまの判断で利用してください。



一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会
Nagasaki International Tourism and Convention Association

〒850-0862 長崎県長崎市出島町1-1 出島ワーフ2階
TEL.095-823-7423 FAX.095-824-9128
dmo@nagasaki-visit.com